



アドビシステムズ社とテキサス・インスツルメンツ、 OMAP プラットフォームに Flash と AIR を搭載

両社のコラボレーションによりシームレスな Web 閲覧と RIA を
OMAP プロセッサベースの機器で実現
テキサス・インスツルメンツ、Open Screen Project への参加を表明

【2009年4月2日】

米国ネバダ州ラスベガス発（2009年4月1日）Adobe Systems Incorporated（NASDAQ: ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビシステムズ社）とテキサス・インスツルメンツ（NYSE: TXN）（本社：米国テキサス州ダラス、以下TI）は本日、米国ラスベガスで開催中の CTIA Wireless において、Adobe® Flash® プラットフォームの中核となる二つのコンポーネント、Adobe Flash® Player と Adobe® AIR® を TI OMAP™（Open Multimedia Application Platform）モバイルアプリケーションプラットフォームに対して最適化するための技術提携を発表しました。

アドビシステムズ社と TI との提携を通じて、電気機器メーカーや開発者は OMAP を最大限に活用することにより製品の開発期間を短縮するとともに、機器の性能を高め消費電力を削減することが可能になります。これらの機器向けに最適化された Adobe Flash Player 10 のプレリリース版は今年の夏に電気機器メーカー向けに提供され、また正式版の提供は 2010 年第 1 四半期に予定されています。Adobe Flash Player 10 プレリリース版に対応した OMAP ソリューションは 2009 年下半期に電気機器メーカーと開発者向けに提供される予定です。

今回の提携は Flash テクノロジーのサポートに対する TI の長年の取り組みをさらに発展させ、電気機器メーカーがシームレスな Web 上のコンテンツの閲覧体験を自社の機器上で実現することをさらに容易なものとし、また第三者の企業や組織による、Flash テクノロジーを基盤とするコンテンツやアプリケーションを迅速に更新、実行することも可能になり、さらにスマートフォン、MID（モバイルインターネットデバイス）をはじめとするモバイルコンピューティング機器の開発期間を短縮します。

TI は、Zoom™ OMAP34x-II モバイル開発プラットフォーム（Mobile Development Platform: MDP）で Adobe Flash をサポートするほか、今後は OMAP プロセッサベースのリファレンスプラットフォームも順次サポートし、開発者が様々な市場向けにユーザー体験を高める Flash テクノロジーを基盤としたリッチコンテンツの開発を行えるようにする予定です。Flash テクノロジーを OMAP ソリューションに最適化することにより、電気機器メーカーや開発者は Flash テクノロジーによって開発されたコンテンツに、モバイル開発プラットフォームの機能を最大限に活用できるようになります。例えば OMAP プラットフォームのハードウェアアクセラレーション機能を利用すれば、処理能力が比較的低い機器でも映像や画像の描画能力を高めることができます。

アドビシステムズ社 プラットフォーム部門担当 ゼネラルマネージャー兼バイスプレジデントであるデイビッドワドワニ（David Wadhvani）は、「Adobe Flash は Web におけるリッチアプリケーション、コンテンツ、動画向けの主要なプラットフォームです。今回の技術提携は Web コンテンツとインターネット体験を携帯端末でも利用できる大きな一歩となるものであり、ユーザーはお気に入りのコンテンツに時間や場所を問わずにアクセ

スできるようになります。スマートフォンや MID など世界中の様々な携帯端末において表現力豊かな閲覧体験が提供できるように、OMAP プラットフォームと Zoom OMAP34x-II MDP について TI と協力して開発を進めていきます」と述べています。

TI の OMAP プラットフォームビジネスユニットのゼネラルマネージャー兼バイスプレジデントであるレミ エル-ウアゼイン (Remi El-Ouazzane) 氏は、「当社は長年にわたって Flash テクノロジーを搭載した機器を出荷してきましたが、今回 Adobe Flash Player 10 を当社の製品に、また Adobe AIR を当社のポートフォリオに組み込み、顧客が OMAP プラットフォーム上においてデスクトップ対応の Web ブラウズ体験を提供できるようになることを喜ばしく思います。今回の技術提携では、当社の顧客およびパートナーが PC やモバイル環境からの Flash テクノロジーへのアクセスを拡大し、ユーザー体験を大きく向上させることができます。これが実現できれば、スマートフォンや MID など、OMAP プロセッサを搭載した携帯端末の開発が大きく発展し、消費電力やパフォーマンス、コストなどを犠牲にすることなく Web 閲覧機能を提供できるようになります」と述べています。

Archos の CEO 兼創業者であるアンリ クローアス (Henri Crohas) 氏は、「当社は Internet Media Tablets を通じてデスクトップ対応の Web ブラウズ体験の提供をリードしてきました。Flash を使ったビデオやその他のコンテンツが Web 上で主流となってきたことに対応し、Archos は TI の OMAP プラットフォームを活用した 2009 年に出荷予定の機器においても最新の Adobe Flash テクノロジーに対応します」と述べています。

多機能携帯電話、スマートフォン、MID のためのハードウェア、ソフトウェア、電源管理テクノロジーおよびその他の消費者向けテクノロジーのイノベーターである TI は、様々な形態の機器向けに一貫したランタイム環境を実現するための業界イニシアティブである Open Screen Project に参加します。このイニシアティブは 2008 年 5 月に発表され、Adobe Flash Player と AIR を含む Adobe Flash Platform の機能を活用する TV、PC、携帯端末およびその他の消費エレクトロデバイスに Web コンテンツ、スタンドアローンのアプリケーションおよびシームレスな Web 閲覧環境を提供することに取り組んでいます。Open Screen Project の詳細については www.openscreenproject.org をご参照ください。

Adobe Flash プラットフォームについて

Adobe Flash プラットフォームは各種のツール、フレームワーク、クライアント、サーバを統合し、どのような OS やデバイスでも同じように動作する Web アプリケーションやコンテンツおよび動画を開発することができる包括的なシステムです。Adobe AIR は確立された Web テクノロジーを活用してブラウザ以外でも利用することができるアプリケーションを開発できます。この Adobe AIR と Adobe Flash Player はいずれも Adobe Flash プラットフォームの中核となるコンポーネントです。Adobe Flash Player はインターネットに接続されたコンピュータの 98% 以上にインストールされており、Web で世界的に配信されている動画の 80% 以上において利用されています。また、モバイルランタイムも用意されており、2008 年に販売された携帯電話と各種モバイル機器の 40% 近くが Flash ベースのコンテンツに対応しました。

Adobe Flash プラットフォームに関する詳しい情報は、<http://www.adobe.com/flashplatform/> をご覧ください。

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザーの、アイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.com/jp> に掲載されています。

テキサス・インスツルメンツについて

テキサス・インスツルメンツ (NYSE:TXN) は、スマートでヘルシー、安全かつグリーン、そして、楽しい世界を実現するエレクトロニクス機器を顧客各社が開発したり問題を解決したりするお手伝いをしています。世界的な半導体企業であり、製造、デザイン、販売を25カ国以上で展開し、革新を推進しています。詳しい情報は、www.ti.com をご覧ください。